

メッセージ part 2



葛巻ふるさと会
会長 落宰 房 夫さん (小屋瀬出身・千葉県在住)

このたびの東北関東大震災で被害に遭われた町民の皆さま、ふるさと会会員の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。ご家族やご親戚、同僚や友人など、ご無事であることをお祈り申し上げます。

町内では地震発生直後から、停電やガソリン不足など、他にも時間が経つにつれて被害が拡大するのではと懸念しています。

震災では沿岸地域の津波による被害が大きく、テレビで見る映像は言葉を失うばかりです。被災地の方々の悲しみとご苦労を考えるといたたまれない思いでいっぱいです。災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、災害に遭われた皆さま方の生活が一日でも早く復旧できますようにお祈り申し上げます。

親会を3月13日に予定しておりましたが、このたびの緊急事態となり延期とさせていただきます。当日は、葛巻町から鈴木町長さんをはじめ関係者の方や会員など91名の出席者で行われる予定でした。

ふるさと会総会・懇親会と記念事業は、今のところ8月15日にふるさと葛巻町での開催を予定しています。ふるさと会の役員会と役場の担当課である総務企画課と相談いたしましたので、今後の予定などを決めてご報告させていただきます。

ふるさと会として、災害への一助になるようなこと、町の発展につながる、会員相互の連携を図ることができるような事業を検討したいと思っています。

町民の皆さまと会員の皆さまのお幸せをお祈り申し上げます。

このコーナーに掲載希望の人は総務企画課(内線225)へお申し出ください。
なお、原稿送付先は同課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。



誕生おめでとう



鹿糠 慎くん

2/5・星野
保護者 安裕・紀子



遠藤 陽くん

2/6・星野
保護者 勝成・真由美



やすらかに

(世帯主)

橋坂 傳次郎 (79)	田子 ト	ワ
大下 コノエ (65)	田子 コノエ	子
深澤 口弘美 (50)	四日市 純	子
上野 ミサノ (86)	江刈川 保	男
府金 良輔 (82)	新町 利	夫
近藤 マサ (92)	前里 マ	サ
水沼 ハツノ (85)	橋場 ハツノ	
阿部 康夫 (70)	田子 康	夫
弓田 繁雄 (60)	寺田 繁	雄
三好 勝治 (69)	小屋瀬 シ	ゲ

～以上2月届け出分～
※広報に載せて欲しくない方は届け出のときに係にお話ください。

町の人口

23.3.1 現在 (前月比)

男	3,632人 (-7)
女	3,842人 (-6)
計	7,474人 (-13)
世帯数	2,897戸 (-6)

(住民基本台帳)

広報室から

沿岸では津波から身を守る方法として伝わる「津波でんでんこ」という言葉があることを知りました。津波の時は、親子であつても構わない一人ひとりがでんでんばらばらになつても早く高台へ行け」という意味を持つそうです。この言葉は沿岸の学校での防災教育で取り入れられ、今回多くの子どもたちの命が救われたそうです。やはり昔の方々の知恵や方言の持つ力は、すごいなあと実感しました。▽今月号は紙面の都合で、「町民のひろば」をお休みしました。取材しても載せられなかった方々、申し訳ありません。さわかちゃん劇場ファンの皆さん、次月号まで楽しみにお待ちください。(和野)

今月1日、「くずまきテレビ」がいよいよ開局しました。これまではカメラを片手に取材にお邪魔していましたが、これからはビデオカメラを担いでお邪魔することが増えるかもしれません。「広報くずまき」くずまきテレビ」ともども、より一層のご愛顧をよろしくお願い致します。(櫻田)

「えへ、私ですか？」情けないことにごうしてスタートした24年ぶり2度目の広報担当でした。22年度は後方(広報)支援でしたが、新採用当時の7年を含めて通算11年。今月号をもって若い人たちにすべてパトナタッチすることになりました。今後とも「広報くずまき」をよろしくお願ひします。(津口)

「広報くずまき」は再生紙を使用しています。